

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出支援について、現在外出の回数が少なく、特定の人しか外出できていない。	車でドライブに行ける入居者には、外出回数を増やしていく。 ドライブ以外で、外気浴やさんぽなど出かける機会をつくる。	ドライブの好きな入居者には、週1回程度を目標に外出する。ドライブ以外で外気浴やさんぽなど出かける機会をつくる。	3ヶ月
2	48	役割、楽しみごとの支援について、個々の役割を十分に生かしているわけではない。全体で何かしようとする入居者と個々に対応した方がい入居者がいる。	その人のできることに応じた役割を果たしてもらい。役割を果たしていけるような場面作りをしていく。	その方のできそうなこと、職員間で情報を共有して職員が関わりながら、行ってもらい。できそうな事をあげてやってもらい。 例)表にしてみる→実施した結果で検討する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。